

# 耕平さんかわら版

発行編集部

大塚耕平事務所

☎052-157-1955

kouhei@oh.kouhei.or.jp

先月八日、一九〇日間に及んだ

第一五八回通常国会が閉会しました。

有事法制、個人情報保護法、イラク

新法、生保の子定期引下げ法案等、

重要法案、論議矛盾した法案、問

題を送りの法案が次々と成立しまし

た。十分な審議を行おうとしない国

会運営を見ていると、この国の先行

きが一段と心配になってきます。小

泉さん、大丈夫ですか？

## 三度目の正直

国会後継になって民主党和自由党

の合併が電撃的に決まりました。ど

えりやーとになりました。鳩山さ

ん、菅さん、小沢さんの二人が、日

本を救うためには政権交代が必要

という思いを共有したことが今回の

動きに繋がりました。変化の予感を

感じます。

政権交代があれば、その前政権の腐

敗や失政を追及することが出来ます。

ひとつの政党がこんな長期政権

についているのは、日本のほかには

中国や北朝鮮くらいです。そもそも

小選挙区制は政権交代可能な天政

常制をまみ出すために導入されまし

た。次回の総選挙は二回目の小選挙

区制選挙です。はたして、三度目の正直となつて政権交代は起きるのでしょうか。

## 細川政権発足十周年

奇しくも八月九日は細川政権発足

十周年です。「もーそんなになつたん

かね」と呟かれた方も多いことでは

よう。細川政権発足によつて自民党

が下野し、それ以後、連立政権時代

が続いています。細川政権の意義に

ついては毀譽褒貶(きよほうへん)

がありますが、五五年体制崩壊の契

機を作ったことは評価に値すると思

います。しかし、その後成立した自

民連立政権によつて五五年体制が延命し、今日に至っています。

日本再生のためには、本格的な政

権交代を表現することによつて五五

年体制を完全に終焉させる必要があ

ります。細川政権発足十周年の今年

は歴史の節目に相応しいタイミング

です。皆さんが自らの手で歴史を作

ることができるのです。「そりゃあ

おもついがや」、「いつちよやつたら

まい」というムードが出てくると

日本の政治も活性化されるかもしれ

ませんね。秋の臨時国会は九月、五

日頃開会と言われています。乞う期

待！

